



長崎外国語大学・短期大学

チャペル通信

編集・発行
学校法人長崎学院
宗 教 部

〒851-2196
長崎市横尾3-15-1
TEL 095(840)2000
FAX 095(840)2001

VIA VERITAS VITA 「わたしは道であり、真理であり、命である」(ヨハネによる福音書14章6節)

チャペルアワード奨励から

成功とは何？

日本聖公会 長崎聖三一教会牧師
デイヴィッド・バスク

律法の書をあなたの口から離すことなく、昼も夜も口ずさみ、そこに書かれていることを全て忠実に守りなさい。そうすれば、あなたは、その行く先々で栄え、成功する。私は、強く雄々しくあれと命じたではないか。うろたえてはならない。おののいてはならない。あなたがどこに行ってもあなたの神、主は共にいる。

ヨシユア記一章八、九節

この「卒業礼拝」で話をするのは、私にとってとても光栄だと思っています。

まだ卒業まで数週間残っていると分かっていますが、皆さんの人生には後もう少

しで大きな変化が来るでしょう。卒業したら、それから

の道が今分かっていても分かってなくとも、確かにいままでの道とは違います。この話を

するように頼まれた時、テーマを考えると「成功」という言葉が頭に浮かびま

した。だれでも成功を追い

求めるのではないのでしょうか。

「成功」ということを考えると、色々な意味があると分かるようになります。

一人一人にとって「成功」は別の形を持っていると思います。あなたの成功と私の成功は全く同じものではない

ありません。しかし、一般の社会には「成功」の意味は大体決まっています。その

意味を表す一つの例を皆さんに見せたいと思います。この宣伝文句をご覧ください。

(ここで雑誌から取った宣伝のページを皆に見せました。)この宣伝は私が毎週読むイギリスの雑誌から取っています。ダイアモンドの宣伝広告です。ご覧のとおり、一番上のところには、ダイアモンドのネックレスの写真があります。その下には、キャッチコピーが書いてあります。イギリスの雑誌ですから、もちろん英語で書いています。

"Behind every great man,

there's a great woman

wearing a diamond." こ

こは外国語大学・短期大学

ですから、皆さんがすぐ分かるでしょう。日本語に翻

訳すれば、次のようになると

思います。

「全ての偉大な男の後ろには、ダイア

モンドを身に付けている女が

立っています。」

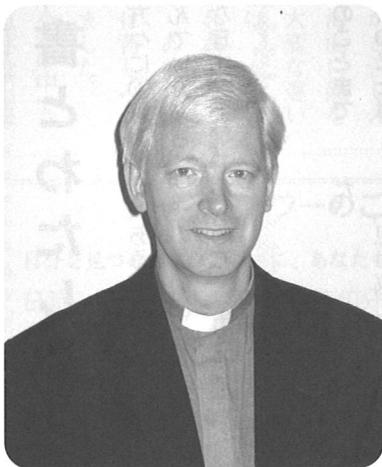
それは本当

ですか。私は

疑問を抱いて

います。「偉

大な男」というのは「成功した男」と等しいでしょう。「成功した男」の後ろにはダイアモンドを身に付けた女の人、つまり男性が贅沢品で満足させた女性が必ず立っていますか。男性の皆さん、女性の皆さんはどう思うでしょうか。この宣伝が伝えるメッセージはおのずから明らかだと思います。「偉大になること、成功することはお金と社会の身分との関係が強い。ダイアモンドはそれを持つ人、それを上げる人がお金持ちや権力を振るう人である事と証明する。」もちろん、これはただの宣伝だけで、多分私は考えすぎかもしれない



せん。しかし、そのような声が世の中には少なくありません。成功という言葉が、周りの人の前で輝き、羨ましい生活を暮らすことを意味するようになったのです。

聖書には、成功に対して別の考え方が現れています。先ほど聞いて頂いた聖書の箇所は旧約聖書のヨシユア記からで、イスラエルの民族がヨルダン川を渡って「約束された地方」に入るところについてのものです。その時まで、イスラエルの民族はエジプトから出て、四〇年間砂漠で暮らしていました。ここで、イスラエルの指導者ヨシユアは砂漠から肥沃な土地に民族を導かなければなりません。全く知らない国に入るのには勇気が必要なことです。人生はこれから変わります。何が起くるかはつきり分かりません。この学院の留学生の皆さんはそういう気持ちを感じているでしょう。ですから、ヨシユア記では、神様は何回もヨシユアに「強く、雄々しくあれ」と

言われます。そして、神様は成功の条件を説明されます。「私の僕モーセが命じた律法を全て忠実に守り、右にも左にもそれではならない。そうすれば、あなたはどこに行っても成功する。」

この聖書によると、成功は神様の掟を守ることから出ています。イエス・キリストはその神様の掟をこういう風に省略されました。「神を愛し、隣人を自分のように愛しなさい。」つまり、人間にとって一番大事なことは愛です。「神を愛する」というのは、愛の源である神に心を開いて、その愛を受けることです。そうすれば、私たちは自分を正しく、「隣人」も愛することが出来ます。「隣人」は隣の人、親戚や仲間と知り合いだけではなく、私たちが接触出来る全ての人という意味です。成功は愛を示す人となることです。皆さんは、卒業を目指して、それから様々な計画、夢、希望、又不安も抱いているでしょう。実は、就職

や次の勉強などが今決まっていなくても、決まっていなくても、その計画と夢を実現出来るかどうか誰も確信しているとは思えません。人間は将来を抑えられないからです。私たちは二〇〇四年一月二月のインド洋津波災害に際してもその事実を思い出しました。一瞬のうちに、貧乏の人もお金に恵まれた人も無差別的に命を奪われました。私たちは幾ら頑張っても、自分の道を完全に選べません。唯一の選択肢は、どのような心を持ててその選べない将来と向かいあうかという姿勢だけです。もし心が愛に溢れたら、将来に何が起こっても、夢が叶っても叶わなくても、あなたは成功した人です。皆さんが卒業したらそれぞれの夢と希望を実現出来るように心から祈っています。もっと祈りたいことは、皆さんが神の愛を少しでも知るようになって、その本当の成功を分かることです。(二〇〇五年一月一九日卒業礼拝)

◆聖書とわたし◆

教職員の方々に①思い出の、あるいは好きな聖句を一節選んでいただき、②その思い出、またはそれが好きな理由をお尋ねしました。(五十音順)

だから、明日のことまで

思い悩むな。明日のことは明日自らが思い悩む。その日の苦勞は、その日だけで十分である。

(マタイ六三四)



石川 昭仁

厳しい現実を考えるとつい思い悩んでしまう。「将来」に希望が持てなくなってくるときだっである。明日は明日の風が吹くとばかりに現実から目をそらし日々無為に過ごしていると、どうしようもなく惨めな状況に追い込まれてしまう。苦勞は尽きない。

それでもイエスは楽天的

だ。

「思い悩んだからと言って、それが何になる。寿命をわずかでも延ばすこともできない。空の鳥を見てごらんさい、野の花を見てごらんさい、神がどんなに小さなものに心を配っておられるかがわかるでしょう。だから、私たちのもっとも大切な命のことは、その作り主である神さまに任せなさい。」

難しく考えることもない。苦しくあればあるほど、なぜかより深く心にしみる癒しのメッセージだ。

(国際交流センター長・教授)

神はわれらの避け所また力である。悩める時のいと近き助けである。

(詩編四六・一)



土井 信義

「神はわれらの避け所」

という聖句には、これまでの人生で、困難なことが重なって悩み苦しみにあるとき、どうしていいかわからず途方にくれて何も進まないとき、万策尽き疲れ果てた私は自然とその「避け所」へと向かい、神様の懐での憩いの中で、力を授かり支えられてきたことをしみじみと感じます。

榎本保郎著「旧約聖書一日一章」によると、これは

宗教改革者マルチン・ルターの愛唱詩編で、讚美歌二六七番は作詞・作曲ともルターであることが記されています。あのルターでさえも、宗教改革の途上の中での深い悩みのうちにあったとき、

この御言葉によって希望が与えられたと言われているそうです。

詩編四六を読み進めてい

きますと、「万軍の主はわれらともおられる。」と力強く私たちを励まして下さいます。

神様の懐は深くて広いものです。まだまだ誰でもいつでも入れる余裕が十分あります。疲れたる人は来られ、神はわれらの避け所。アーメン。(事務局長)



戸口 民也

学生、とくに新人生にむけて話をする機会があるとよく引用する聖書の言葉がある。

求めなさい。そうすれば、与えられる。探しなさい。そうすれば、見つかる。門をたたきなさい。そうすれば、開かれる。だれでも、

求める者は受け、探す者は見つけ、門をたたく者には開かれる。(マタイ七・七、八、ルカ一・九・二〇)

イエスの教えとしてこれ

を読むなら、何を求め探すべきかは自ずと明らかになるのだが、もう少し一般的な意味にとらえてもよいだろう。たとえば私が学生に語りかける場合だと、大学で何をするか、自分のテーマを探しなさい、となる。

その際、何をしたいかと考えるよりも、何が大切な問題かを探し出し、まずはそれに取り組んでみるよう勧めたい。アドバイスが必要なときは、いつでも研究室に訪ねてくればよい。

しかし、実はもうひとつ考えてほしいことがある。人生の意味とは何かということだ。だからいまあらためてイエスの言葉を贈ろう。「求めなさい。」

(外国語学部長・教授)

わたしを仰ぎのぞめ、そうすれば救われる。

(イザヤ四五・二二)



山本 敏明

椎名麟三という作家が、

次のような言葉を書いておりました。神様を信じる人とは信じない人の違いというのは、たとえば、嵐の海の中で、息が出来ずにもがいている人間と、嵐の海の中でも海面に顔を出して息を吸い込む人間との違いだけだと。

嵐の海の中にいるという意味では、人は全て同様ですが、海中でもがき苦しんでいる人間と、海面に顔を出す人間とは、大変な違いです。お釈迦様は、人生は苦である、と言われ、イエス・キリストも、あなたがたは、この世では苦しみがあ、と言われました。

この苦という人生の中で、天を仰ぎ、ひと息呼吸出来

る人は、どんなに辛いこととでしようか。嵐という絶望的な状況においても、なお、助けを待ちのぞみながら、生きようとする意志と勇気を持つことができます。聖フランシスは、常に天に顔を向けて、あゝ主よ、わがすべてよ、と口ずさんでいたそうです。その呼吸こそが、Something Greatなのかも知れません。

(理事長・教授)

チャペルアワーのご案内

自分を見つめ直すひとときに、あなたも来てみませんか。

日時：毎週水曜日、午後12時40分～1時

場所：ホール (411)

「疲れた者、重荷を負う者は、だれでもわたしのもとに来なさい。休ませてあげよう。」

(マタイ 11.28)

父の思い出・父の洗礼



学生部長・教授

山口 慶子

私の父は明治四三年三月に生まれ、昨年一月に九五歳で亡くなりました。かなりの高齢ですので、病院で手厚い看病の末、皆に看取られながら息を引き取ったというのが一般的なイメージではないかと思いますが、実際には前日まで病気になることもなく普通の日々を過ごし、翌朝朝食に呼びに行ったときにはすでにベッドで亡くなっていたのです。

九〇歳過ぎまで記憶力の衰えもなく、子供たちが「おとうさん、明日はこれとこれをしなくちゃいけないから、覚えておいてね」とメモ代わりに頼んでいたものです。

父がカトリックの洗礼を受けたのは、子供の頃、一〇歳の頃の家族全員での受洗のときでした。当時のカトリックは今では想像もできないほど厳しいところがあり、父の長兄がカトリックの女性と結婚することになったとき、条件として家族全員が洗礼を受けなければならなかったのです。その条件をうけいれたのも今考えてみれば驚きですが、その後の父の生涯が、その

ようなきっかけは何の障害にもならないかのように常にカトリック者としての意識に貫かれたものであったことは、私には驚きであり、またいまだに何か理解しがたいものを感じる点でもあります。

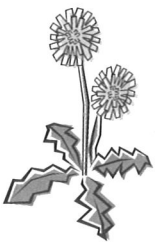
そのような父ですから、当然のことながらカトリックの女性と結婚し、また当然のことながら子供たちには全員幼児洗礼を受けさせました。私の場合、洗礼台帳の記録によれば生まれて四〇日ほどたった九月に小倉教会で洗礼を受けたとなっています。

さてこうしてたとえ乳児であろうともカトリックに組み込まれると、その後の日常は、日本のカレンダーとカトリックのカレンダーを同時並行にこなす生活となってしまう。今では変わっているようですが、私の子供の頃家では金曜日は肉は食わず、またミサで聖体拝領をするときは前日

かは今となっては聞くことはできませんが、後年の私たち家族との生活の中で父はこれら信仰にかかわる事柄をごく自然に、当然のことのように日々行っていました。

亡くなったとき父のベッドには聖書、祈祷書、ロザリオがおかれてあったそうです。特に最晩年には一日の大半を祈りと聖書を読むことでした。

父親として家族の生活を支え、キリスト者として自己の最後を全うした一生は、さまざまな試練を受け入れながら与えられた生命を完全に燃焼した生涯だと思えてなりません。平凡な言い方になりますが、生命の最後の一滴が費やされたとき静かに死が訪れたのだと思うのです。



映画紹介

『セヴン』

デイヴィット・フィンチャー監督、一九九五年米キャスト…Brad Pitt (ミルズ)

Morgan Freeman (サマセット)

"GLUTTONY - GREED - SLOTH - LUST -
PRIDE - ENVY - WRATH,
SEVEN, THE SEVEN DEADLY SINS"

セヴン、セヴン、セヴンと呪文のように唱えようとも、ウルトラマンも現れないし、ただ「地獄より光に至る道は長く険しい」(ミルトン『失楽園』)のみである。物語は退職を七日後に迎えるヴェテラン刑事(サマセット)と駆け出し刑事(ミルズ)が出くわす連続殺人事件の一週間を、曜日と事件のカウントダウンで描く。

しのつく雨におおわれた、何処とも判然としない病ん

だ大都市が舞台。発端は、手足を緊縛された大巨漢の変死体。大量の pasta が入った皿に顔を埋めて息絶えていた。翌日、『ヴェニス商人』のように、腹の肉を一本ド刻まれた大物弁護士(サマセット)が発見される。事務所の床に「GREED(強欲)の血文字。疑義が生じたサマセットが前日の現場を再調査する。すると、冷蔵庫裏の壁に「GLUTTONY(暴食)。そしてミルトンの一節。二つの事件はここで

繋がる。以後、一年間ベッドに括られて衰弱した男「SLOTH(怠惰)」、いわゆる娼婦の惨殺体「LUST(肉欲)」、顔を切り刻まれたモデルの凄惨な遺体「PRIDE(高慢)」が計られたように発見される。サマセット刑事はその時をむかえる。で、残り「ENVY(嫉妬)」「WRATH(憤怒)は雨が止んだら……。

一九〇年代のムーヴィー・パレスをいまだ髣髴とさせるフィラデルフィアの映画館で初めて観た。内容は極めて残酷で無情に見えたが、その映像には、カイル・クーパーの斬新でスタイリッシュなタイトルバックからすーっと気持ちよく魅惑された。

いつ止むとも知れない雨が降りしきる一方で、何処からか陽光が射し込む。挑発と刺激に飢える男と、安寧で平穏を切望する男と女。猥雑で喧騒に溢れる都会の一角に、静謐と威厳に満ちたサマセットの空間が提示される。サマセットの最後

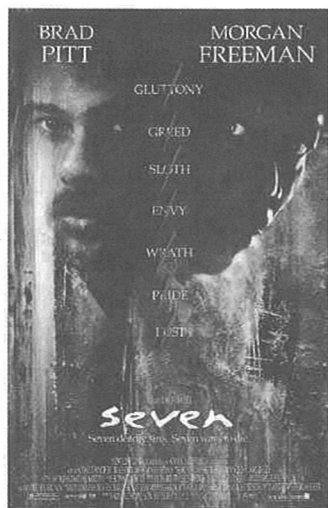
の事件がミルズの最初の案件となる。背離的に見えて、実はむしろ両刀論法にも見える。監督のD・フィンチャーはいずれのシーンも截然と描いたりはしない。降り注いだ都会の雨が止む時、それはハリウッド的ハッピーエンドへと到る誘因にさえならない。われわれが逢着するのは茫然自失のミルズと悚然とし長嘆にくれるサマセットであり、温かな二人ではない。

大食、強欲、怠惰、肉欲、高慢、嫉妬、そして憤怒とは、墮落した人間が犯す諸罪を引き起こす悪習を指し、これをキリスト教では「七つの大罪」とし、カトリックでは

「罪源」と呼ばれる。トマス・アクィナス、ダントー、ミルトンな

どの神学者、思想家、作家などによって古くから体系化され、また言及されてきた。映画『セヴン』はこれをわれわれに鋭敏かつ周密に、また率直に突きつけてくる。当たり前のように殺人や強盗が繰り返される生活が日常なのか？あるいはその逆こそが日常なのか？罪と罰は相対的か、悪行と善行は相反的か、倫理と道徳は必然的かなどといった選択的価値観こそ唾棄すべきなのか？『エイリアン3』でデビューした監督ならではの沈思的とも言える、問いつめた映像がここにある。

(山川欣也)



2005年度 チャペルアワー等の記録

(春学期)

毎週水曜日、午後12:30~1:00

回	月 日	奨 励 題	聖 書	奨 励 者
宗教オリテ	4月6日	求 め な さ い	マタイ7.7,8	小西 哲郎 (学院宗教主任)
1	4月13日	神 の 給 う 慰 め	詩94.16-19、ルカ6.24	信太 聖吾 (長崎滑石教会牧師)
2	4月20日	復活するということ	マタイ28.5-7	小崎 清信 (長崎平和記念教会牧師)
3	4月27日	人 間 の み じ め さ	詩90.8、ローマ3.9-20	信太 聖吾 (長崎滑石教会牧師)
4	5月11日	赦 す と い う こ と	ヨハネ20.19-23	信太 聖吾 (長崎滑石教会牧師)
5	5月25日	父 な る 神	詩33.4-11、ヨハネ1.1-5	信太 聖吾 (長崎滑石教会牧師)
6	6月1日	神 の 息	使徒2.1-13	David Busk (聖公会 長崎聖三一教会牧師)
7	6月8日	地 の 塩、世 の 光	マタイ5.13-16	信太 聖吾 (長崎滑石教会牧師)
8	6月15日	成長する平和の種	マルコ4.26-29	福井 博文 (長崎古町教会牧師)
9	6月22日	無駄に終わらない人生	フィリピ2.12-18	信太 聖吾 (長崎滑石教会牧師)
10	6月29日	怒ったことある?	マルコ11.15-19	原 和人 (長崎銀屋町教会牧師)
11	7月6日	渇くことがない	ヨハネ4.13-15	信太 聖吾 (長崎滑石教会牧師)
12	7月13日	目標めざして、ひたすら走れ	フィリピ3.9-16	松本 汎人 (本学理事)
13	7月20日	復 活 信 仰	マルコ16.1-8	信太 聖吾 (長崎滑石教会牧師)

(秋学期)

毎週水曜日、午後12:40~1:00

回	月 日	奨 励 題	聖 書	奨 励 者
1	9月28日	限 り な い 愛	エレミヤ31.3	普久原実枝 (イエス・キリスト 長崎めぐみ教会牧師)
2	10月5日	神様の思い、私たちの思い	マタイ5.43-45	小崎 清信 (長崎平和記念教会牧師)
3	10月12日	神さまはどんな方ですか	創世記2.7,8、ヨハネ1.1-5	信太 聖吾 (長崎滑石教会牧師)
4	10月19日	四 苦 八 苦 の 輝 き	ルカ2.22-40	村井 仁 (長崎飽の浦教会牧師)
5	10月26日	ボランティア活動と仕事	ヨハネ3.16	福井 博文 (長崎古町教会牧師)
6	11月2日	信仰とはどのようなものか	ルカ9.18-20	信太 聖吾 (長崎滑石教会牧師)
7	11月9日	等 価 交 換	ルカ6.27-36	原 和人 (長崎銀屋町教会牧師)
8	11月16日	自分をみつめるゆとり	ヨハネ7.53-8.11	吉川 八郎 (長崎教会牧師)
9	11月30日	御 言 葉 に ふ れ る	エレミヤ31.21、2コリント10.7-11	信太 聖吾 (長崎滑石教会牧師)
10	12月7日	創 造 の 意 味	創世記1.1-5、エフェソ1.4,5	三浦 功 (ナザレン 長崎教会牧師)
11	12月14日	修行僧 真聖(チソツ)との出会い	マタイ10.5a,7.9,10	小崎 清信 (長崎平和記念教会牧師)
クリスマス	12月21日	クリスマスー何の誕生?	イザヤ11.1-2,6-9	David Busk (聖公会 長崎聖三一教会牧師)
12	1月11日	講 師 の 都 合 に よ り 休 講		
13	1月18日	必 死	マルコ2.1-5	原 和人 (長崎銀屋町教会牧師)
14	1月25日	すべきことをしただけ	ルカ17.7-10	村井 仁 (長崎飽の浦教会牧師)

編 集 後 記

『チャペル通信』第十五号をお届けします。ご寄稿いただいた各位に感謝申し上げます。この三月末に、バスク先生は故郷イングランドの教会に転任されます。また山本先生も定年退官され、本学の理事長も辞されます。お二方のこれまでの働きに感謝し、今後のご健康とご活躍をお祈りいたします。(小西 哲郎)

